

IBM Power Systems Virtual Server 検証環境を使用したソルパック

様の通信／転送製品の導入および稼働検証

概要

イグアス社の IBM Power Systems Virtual Server 検証環境を使用し、通信／転送製品の導入および稼働検証を実施しました。対象製品は以下となります。

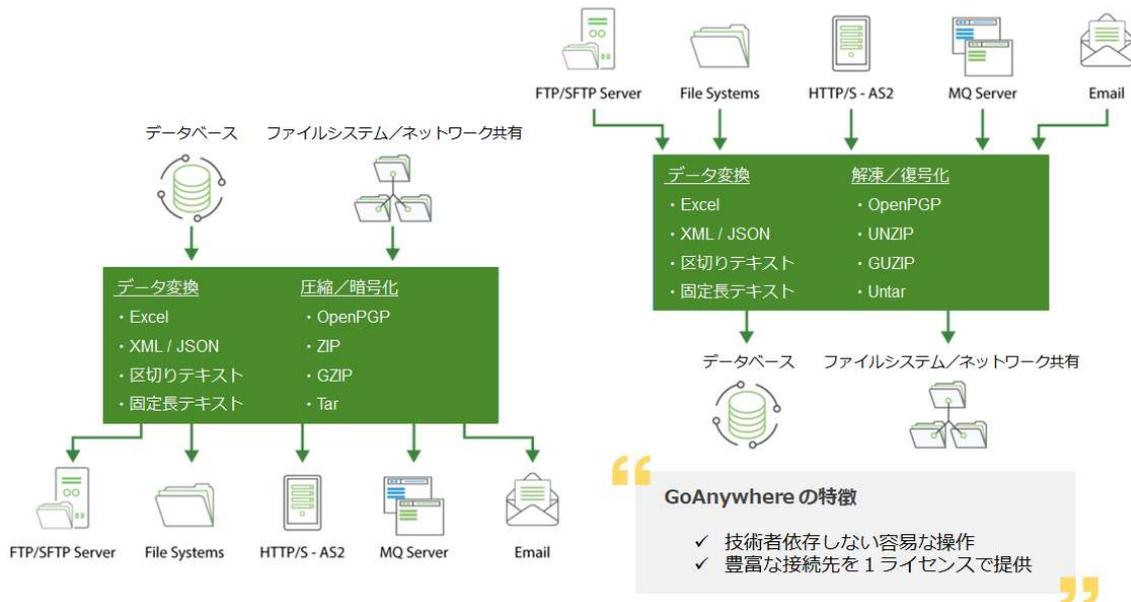
- ・ GoAnywhere MFT

背景・課題

イグアス社の IBM Power Systems Virtual Server における対象製品のサービス化の検討に際し、製品が正常に導入できるか、および正常に稼働するかを検証する必要があり、イグアス社の環境を利用しました。

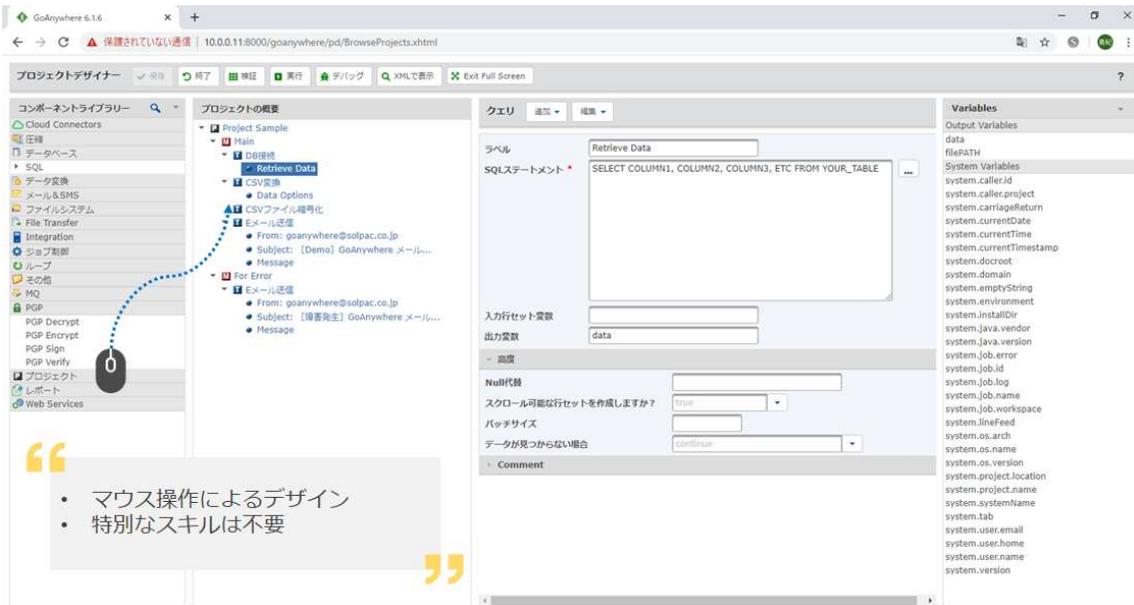
製品概要

GoAnywhere MFT を中心に、多種多様なシステム間のファイル・データを連携します。豊富な接続先と多彩な処理からマルチステップなフローを自由にデザインできます。



<デザイン画面>

ブラウザベースで提供される管理画面上で、マウス操作でフローをデザインします。



構成内容

次の IBM Power Virtual Server を使用しました。

- ・ ロケーション
データセンター：東京 04
- ・ ハードウェア構成

ハードウェア	： S922
CPU コア数	： 0.25
メモリ	： 8GB
ディスク容量	： 180GB
- ・ その他

一次言語	： 2962 (日本語)
QCCSID	： 5026

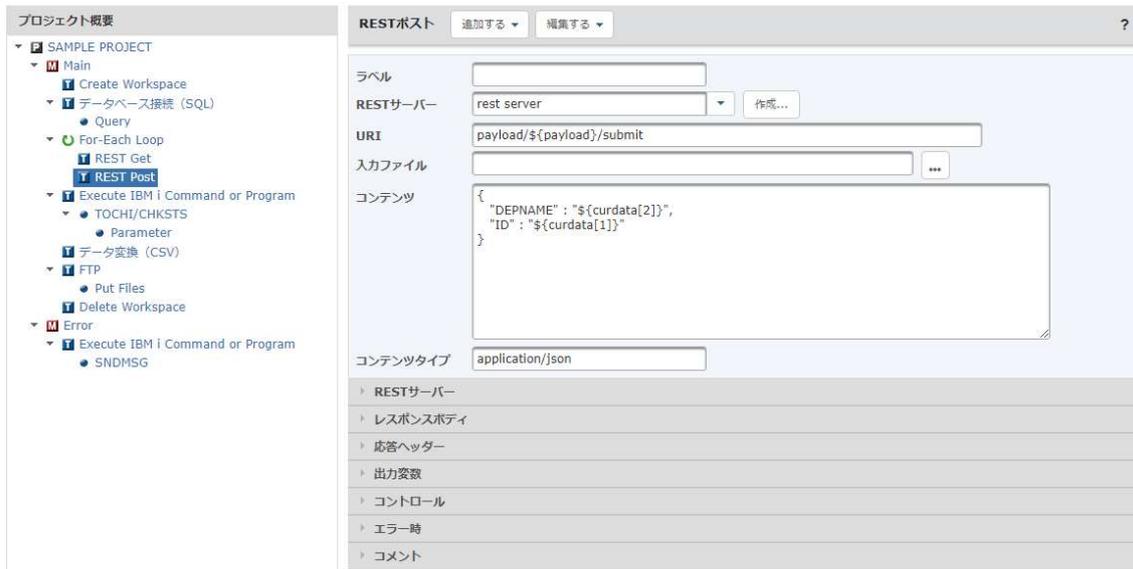
検証内容

- ・ 製品導入が正常終了することを確認
- ・ 次の処理を実行し、問題無く完了することを確認
 - ・ データベース接続
 - ・ Web サービスリクエスト (REST)
 - ・ IBM i コマンド、プログラムの呼び出し
 - ・ データ変換
 - ・ ファイル転送リクエスト (FTP)

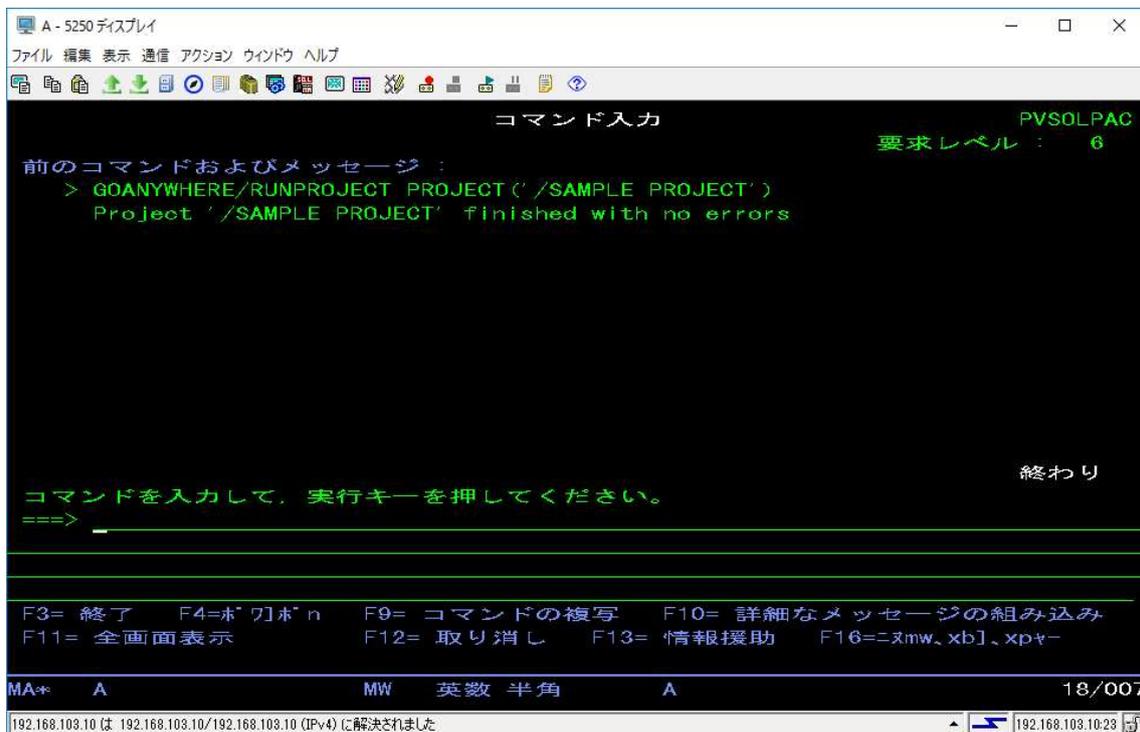
検証結果

製品導入、稼働検証ともに正常に完了しました。稼働検証においては、各処理を一連化されたフローとしてデザインし、IBM i コマンド (RUNPROJECT コマンド) より実行しました。

<検証で実際に使用したフロー>



<IBM i コマンドラインからの呼び出し>



製品	検証期間	製品導入	稼働検証	備考
GoAnywhere MFT	7/28 - 8/4	正常完了	正常完了	

総評

イグアス社の Power VS 検証環境を使用し、GoAnywhere MFT の導入と稼働検証を実施し、問題無く使用できることを確認いたしました。

イグアスより

Power Virtual Server 環境では通常英語環境（一次言語：2924）で提供されますが、弊社では日本語環境（一次言語：2962）で提供し、ネットワークは「プライベート・ネットワーク接続環境」にて検証して頂くことが出来ました。

ソルパック様取り扱い製品の検証結果を元にして、多くの IBM i ユーザー様に安心してご利用いただければと存じます。